

部活動の在り方検討委員会の進捗状況について

【教育長】 少しずつ前進している。



松本 添花 議員

婚活事業について

【議員】 目的、成果とは。

【市長】 結婚は個人の意思選択に基づくものであるとの原則に立ち、結婚を希望する人への出会いの場を提供し、成婚数の増加を通じて、人口減少の抑制を図り、豊かで活力ある地域をつくっていくこと。成果については、最終的に成婚数の増加と考えている。

【議員】 年間婚姻数は。

【地域振興部長】 平成20年217組、平成30年129組、令和2年93組、令和3年88組、令和4年82組。

北有馬小浜線のトンネル完成時期は

【市長】 トンネル及び橋梁の完成は令和9年を目指す。



黒岩 英雄 議員

県道北有馬小浜線について

【議員】 県道北有馬小浜線について県への要望・提案について伺う。

【市長】 島原半島南部地域と諫早、長崎を横断的に結ぶ最短距離の県道であり、産業経済、観光への連絡道路や、災害時には一般国道57号、251号の通行止めによる代替道路として、県央地区に直結する重要な幹線道路である。

【議員】 坂下地区からトンネルまでの間に橋を架けカーブを無くし安全で時

かなり減少している状況。【議員】 成果を上げるための方向性は。

【地域振興部長】 再度検討を重ねて、いろんな業種も含め意見を聞き、改善していきたい。

道路の維持管理について

【議員】 市道、広域農道・林道の維持管理は。

【建設部長】 市道は道路パトロール員6名、自転車道は2名で除草作業をし、高木の枝伐採については業者をお願いしている。

【農林水産部長】 広域農道については一般作業員4名を雇い除草作業をし、高木、枝葉については業者をお願いしている。林道については、職員の見回りや、市民の通報により、現地を確認し、異常があれば補修等を行う。

【議員】 林道については地元の方で除草作業をされていたが高齢化等に伴いできていない地域があるが

【農林水産部長】 今までどおりできない部分もあるか

と思うので、市に相談していただきたい。

部活動の地域移行について

【議員】 本市としての方向性は。

【教育長】 4つのクラブモデルを提案。地域総合クラブ型、協会クラブ型、学校クラブ型、個人クラブ型。

【議員】 子どもたちがやりたいクラブができるようになることはいいが、保護者の負担が増え過ぎることがないよう本市としてのスタイルをつくってほしい。

【議員】 本市でも取り組まれている地域があるが、市のサポートは。

【農林水産部長】 しつかりサポートをさせていただきたいと考えている。



デジタル化について

【議員】 無料通信アプリLINE公式アカウント、自動回答チャットボット(AI(人工知能))等に対する本市の対応をお聞きしたい。

【市長】 本市におきましては住民サービスの向上と業務上効率化や地域の課題解決を図るための手段として必要なものについては導入を検討していく。

省エネ家電製品補助について

【議員】 家電製品の買い替え世帯等への周知はスムーズにいったのか。

【市長】 8月号の広報紙及び市のホームページに対象家電、申請期間、補助



矢代トンネル(橋梁含む)

屋内体育施設に冷風機を

【総務部長】 災害備蓄用スポットクーラーを10台備えている。活用希望があれば対応可能である。



田中 克彦 議員

屋内体育施設への冷風機導入について

【議員】 熱中症対策のため

【教育次長】 大型扇風機で対応している。冷風機の設置は予定にない。

【議員】 夏場の災害時の避難所として体育館が使用される場合に冷風機は必需品だと思いが。

【市長】 災害備蓄用の資材としてスポットクーラーを10台備えている。不足

妊産婦医療費助成制度の補助の実績は

【市長】 令和5年4月1日から開始しており、申請件数は3件、助成額は5万4千円となっている。



寺澤 佳洋 議員

妊産婦医療費助成制度について

【議員】 長崎県下初の本制度を始めるに至った市長の考えは。

【市長】 妊産婦、妊娠を希望された皆さんがこの地で安心して子供を産み育てられるように、市としても支援できないかということとで創設した。一生懸命

【産婦人科・小児科オンライン相談に関して】 関心を持っておられる、携わっておられる寺澤議員のいろんな発言が基になったということはある。

の場合はリースで対応することにしている。【議員】 スポットクーラーを学校で活用できないのか。

自治会活動保険の加入について

【議員】 自治会数と自治会活動保険加入数は。

【市民生活部長】 令和3年の調査では427自治会のうち89自治会である。

【議員】 市民清掃日は1日保険に加入されているが、自治会の都合で日程を変更した場合は保険対象外となる。事故が起きた場合の対策は。

【環境水道部長】 指定日以外は保険の対象にならないことを念を押して説明している状況。

【議員】 自治体によっては市がまとめて保険に加入されている。そのような方法は取れないのか。

【市民生活部長】 自治会交付

金による自治会負担のあり方も含め検討したい。

補助金の周知について

【議員】 市民の生活を守るために本市には様々な補助金がある。市民への周知不足で平等性が保たれていないように思うが。

【総務部長】 広報紙、HP、SNS、説明会等でお知らせしている。

【議員】 ホームページで簡単に検索できるように構築できないか。職員に頼りやすく探しやすい表示に変更していきたい。

【市長】 市民に寄り添う姿勢であらねばということでは自覚している。

その他の質問

○教育環境の整備
・タブレット運用について
・学校のネットワーク環境について



【議員】 来年度以降、本格導入するのか。
【福祉保健部長】 令和6年3月まで実証試験を行う。登録をされている方にアンケートを実施して、判断していきたい。
【議員】 市民の方に一度登録していただくことが大切だと思う。

マイナ保険証・マイナンバーカードについて

【議員】 南島原市ではICチップに独自の機能追加を考えているか。

【総務部長】 現時点では無いが、今年の12月に、マイナンバーカードを持参して頂くことで利用できる、書かない窓口支援システムを導入する。

南島原市橋梁長寿命化計画について

【議員】 判定区分3の橋梁の修繕予定が数年後の橋梁もあるが、修繕計画は、どのようになっているか。

【建設部長】 長崎県、県内市町、長崎大学の専門的な先生などで構成されて



南島原市橋梁長寿命化計画(令和4年10月)